

海老名市立海老名小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第1回)

- 1 日時 令和5年5月26日(金) 10:00
- 2 場所 海老名小学校 西棟1階会議室
- 3 出席委員 小田島恵子委員、赤塚 誠委員、生駒 晶委員、小松 聡委員
奥泉 憲校長、楠 祐子教頭、風間大輔総括教諭
- 4 会議の内容
 - (1) 学校長挨拶
 - (2) 自己紹介
 - (3) 令和5年度学校運営について
 - ① 令和5年度グランドデザイン
奥泉校長 「喜んで登校、満足して下校」の校訓に沿って、教育活動を行っている。目指す児童像は、
○明るく思いやりのある子【協力】
→運動会の練習においても、励ましあう児童の姿が見られる。
○深く考える子【創造】
→どの学年もしっかりと話を聞くことができ、加えて、高学年になるほど、話し手の意図をくみ取ろうとする。
○強くたくましい子【健康】
→コロナの制限がなくなり、運動する機会が増えた。そういった機会を確保していきたい。
 - 赤塚委員 今年の校内研究は？
 - 奥泉校長 教科を決めず、「自ら考えを広げようとする子 ～話し合い活動の充実を通して～」というテーマで取り組む。
 - 赤塚委員 校内研究だけではなく、児童支援に関する会議等もある中、若い先生方も育てなければならない。
 - 小松委員 以前 PTA 会長を務めたときに、コロナの影響で実施できなかった行事があった。しかし、なくても困らなかったものと、やはりなくてはならないものとの精査ができた。
 - 奥泉校長 学校においても、すべてをコロナ前に戻す必要はないと考えている。
 - 小田島委員 コロナの影響で人同士の関わりが離れていてしまっていたため、

- 挨拶は特に重要だと感じる。また、あそびっこの様子を見ていても保護者の児童との関わり方が変化しているように感じる。
- 赤塚委員 若い先生方が多くなってきている。主導的な立場の先生はいらっしゃるのか？
- 奥泉校長 総括教諭という立場の先生方がいる。さらに、再任用の先生方にも活躍していただいている。教職員にも様々な先生方いるが、若い先生には若い先生の強み、ベテランの先生にはベテランの先生の強みがある。それを生かして行ってほしい。

② 年間行事計画

- 奥泉校長 今年度も様々な行事を予定している。ぜひ、学校にお越しいただき、参観していただきたい。また、多くの保護者の方にも見ていただきたい。効果的な発信の方法についても検討していきたい。

③ 1学期の児童の学校生活（動画紹介）

- 1年生の学校生活の様子
- 清掃活動の様子
- 運動会の練習の様子

(4) その他

- 小田島委員 学校応援団のえびなっ子スクールでは、今後様々なイベントを検討中。
- 奥泉校長 PTAについては、本部、役員、地区長さんはじめ、多くの方が前向きに取り組んでくださっている。その取り組みを、まずは多くの方に知ってもらいたい。
- 生駒委員 PTA活動については、様々な考えがあるが、何が大切かを共有した上で方向性を検討したい。
- 奥泉校長 教職員を含め、児童に関わっていただいている皆様は、子どものことを大切に・・・という思いで関わってくださっている。
- 楠教頭 PTAという組織の本来の目的、原点に立ち戻る必要がある。児童をみんなで見守っていくという考えを大切にしたい。